

福島天然ガス発電所の運転再開について

2022年3月16日（水）に発生した福島県沖を震源とする地震にともない運転を停止していた、福島天然ガス発電所（福島県相馬郡新地町、以下「本発電所」）は、本日3月20日（日）までに1号機ならびに2号機の運転を再開しました。

本発電所は、地震発生にともなう自動停止後、発電設備をはじめとする設備その他の状況について、目視その他での確認や点検を進めた結果、大きな損傷・損壊はないことを確認したため、3月18日（金）から設備の稼働確認を進め、2号機は昨日3月19日（土）18時7分に、1号機は本日3月20日（日）1時14分に、それぞれ運転再開にいたしました。

当社は、株主である事業パートナー5社とともに、安全を最優先に、今後も本発電所の安定運転に取り組んでまいります。

【参考：福島天然ガス発電所 概要】

名 称	福島天然ガス発電所
所 在 地	福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神 161-3（相馬港4号埠頭）
敷地面積	約10ha
発電方式	ガスタービンおよび汽力（ガスタービン・コンバインドサイクル（GTCC）方式）
出 力	118万kW（59万kW×2基）
燃 料	天然ガス（液化天然ガス：LNGを気化） ※発電燃料LNGの保管と気化・送出業務は、本発電所に隣接するJAPEX相馬LNG基地へ委託
熱効率	発電端効率 約61%（低位発熱量基準）
運営主体	福島ガス発電株式会社（略称：FGP） ※石油資源開発(株)、三井物産(株)、大阪ガス(株)、三菱ガス化学(株)、北海道電力(株)の5社が株主の特別目的会社 ※当社ウェブサイト= http://www.f-gp.co.jp/

以上

(参考資料)

- ・2022年3月17日付当社プレスリリース「[福島県沖を震源とする地震による福島天然ガス発電所の被害・対応状況について（2022年3月17日（木）12時00分現在）](#)」